

本のある暮らし

夢をもち、希望をもってすすんでゆきたいと思う春、4月です。

はじめての社会生活に歩みだす人も多いことでしょう。日々の生活に追われてしまいがちですが、そばにお気に入りの本を置いて、心豊かに一步を踏み出して欲しいと思います。図書館は、みなさんの「本のある暮らし」を本年度も応援します。どうぞ、お近くの図書館をご利用ください。



4月23日～5月12日

「こども読書週間」

本館・分館ともに楽しい本を用意しています。



4月24日(日)

春のとつげきお話し会

11:00～11:30 名和公民館

中山本館 TEL (0858) 49-3010
 開館時間 火～金曜日 / 9:30～18:00
 土・日・祝日 / 9:00～17:00

名和分館 TEL (0859) 54-2688
 開館時間 月曜日 / 8:30～17:00
 火～土曜日 / 8:30～22:00
 日曜日 / 9:00～22:00

大山分館 TEL (0859) 53-3003
 開館時間 月曜日 / 8:30～17:00
 火～日曜日 / 8:30～22:00

本館は、月曜日以外の祝日は、開館します。

分館は、月曜日以外は夜10時まで開館しています。

司書おすすめの本

「無縁社会」 NHK「無縁社会プロジェクト」取材班 編著 文藝春秋 刊

「行旅死亡人」^{こうりょしぼうにん} 一身元不明のまま亡くなり、遺体の引き取り者無き死亡人のこと。その数、年間3万2千人にもものぼるといふ。誰にも起こり得ることで、人と人とのつながりが無くなってしまった社会。行旅死亡人やひとりぼっちで生きていく人の姿をNHKが追跡取材した本です。その中から見えてきたものとは・・・

身近な人同士の結びつきがいかに大切かを知り、支え合い生きやすい社会への修復を考えるきっかけになればと思います。

(た)

